

野菜



抑制かぼちゃ今後の管理



野菜

寺田 到

上島営農指導センター
090-6897-7996

1. 肥培管理

大玉果を生産するには約28枚程度葉数が必要となります。

追肥は、着果節位の雌花が開花直前に行い、2回目は着果確認後施用します。

追肥位置は、株元及び着果節周辺に行います。

2. 交配

着果位置は、1本仕立ての場合は10～15節に着果させます。2本仕立てでは、10節以降に着果させます。下段着果は、小玉につながるため株元周辺の果実は必ず摘果しましょう。交配の時間は、授粉率を高めるために午前9時頃までに終えます。

3. 整枝・摘果

1番果がソフトボール程度に肥大したら、「1蔓1果」に摘果し、シートの設置を行います。また、日焼け防止の為、新聞紙や藁などで日よけをします。

着果節位から本葉15～20枚以上を残し早めに摘芯します。また、着果節位以降の側枝は、原則取り除きますが先端の2～3本は必ず残します

4. 病虫害防除

害虫

農薬名	使用倍数	使用時期	使用回数	対象害虫
トリガード液剤	1000倍	収穫前日	3回	ハモグリバエ
カスケード乳剤	2000倍	収穫前日	3回	ハモグリバエ
アフーム乳剤	2000倍	収穫前日	2回	スリップス
モスピラン水溶剤	4000倍	収穫前日	2回	アブラムシ

病害

着果時期又は朝夕涼しくなってくるとうどんこ病の発生が見えはじめます。

農薬名	使用倍数	使用時期	使用回数	対象病害
トリフミン水和剤	3000～5000倍	収穫前日	5回	うどんこ病
ストロビーフロアブル	3000倍	収穫前日	3回	うどんこ病・べと病
イオウフロアブル	500倍	収穫前日	制限なし	うどんこ病
ダコニール1000	1000倍	収穫7日前	3回	うどんこ病・べと病
Zボルドー	500倍	収穫前日	制限なし	べと病・疫病

※うどんこ病が発生した場合は、薬量を多めにしてたっぷり洗い流すように散布してください。

※日中の高温時（30℃以上になる時）には薬剤の散布を避けてください

5. 収穫

交配後、45日（積算温度900℃）程度を目安に収穫します。交配日が幅広い所については、分けて収穫を行います。収穫後、生り口を短く切り返し、1週間程度陰干し乾燥させた後、布でよく拭きあげます。



甘さがありスイーツのような味わいで子どもたちにも大人気のサツマイモ。秋になると恋しくなる野菜の一つです。江戸時代には「栗（九里）より（四里）うまい十三里（9+4=13）」との言葉が生まれ、すでにそのおいしさが評判だったことがうかがえます。また当時サツマイモの名産地であった川越が江戸から13里離れていたことも、サツマイモが十三里と呼ばれる由来となっているそうです。そこで「川越いもの会」は1987年に10月13日を「さつまいもの日」と制定。旬に当たるこの季節は格別の味わいを楽しめたい。

サツマイモの原産地は中央アメリカで、15世紀にコロンブスがヨーロッパに伝え世界中に広まりました。日本には17世紀初めに中国から沖繩経由で鹿

10月13日は「さつまいもの日」

ベジフル歳時記

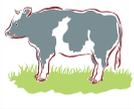
シニア野菜ソムリエ ● KAORU

児島に伝来。その後18世紀に蘭学者の青木昆陽が救荒作物として全国に普及させたことはよく知られています。

気象や土壌の条件に影響されることが少なく、どんな環境でも栽培が容易なことから、江戸時代以降の大飢饉（ききん）や戦中・戦後の食料不足のときも主食として活用され、多くの人々を飢えから救いました。日本人にとって命をつないだ大切な食材だったサツマイモは、食生活が豊かになった現代では役割が変化し、私たちの味覚を満足させてくれる存在に。さまざまな料理やお菓子として楽しまれています。

おいしいだけではなく美容や健康に効果的な成分も含有することも人気の秘密。切ると出てくる白い液はヤラピンという成分で腸の蠕動（ぜんどう）運動を促進する作用があり、豊富に含まれる食物繊維との相乗効果でおなかの中をきれいにしてくれます。またカロテンやビタミンCが多く美肌にも効果的。加熱すると損失しやすいため、生のビタミンCですが、芋類の場合はでんぷんが熱から守ってくれるため、効率的に摂取できるという利点も。ゆっくりと低温で加熱すると、でんぷんが糖に変化し甘味も引き出されます。

畜産



牛のストレスについて



畜産

山下 和彦
上島営農指導センター
080-1766-6339

子牛の相場は現在も高値傾向で推移しています。発育の良い子牛ほど購買者に喜ばれて高値で取引されていますので、発育良好な子牛を飼養することが求められます。

今回は、その障害になりうるストレスについて掲載します。

〈ストレスとは？〉

外部から何らかの刺激によって心や体に負担がかかり心身に歪みが生じること。

人間はストレスを感じることで体調を崩しがちですが、牛も人間と同じくストレスで体調を崩します。ストレスがかかると免疫力が低下し、さまざまな病気に感染しやすくなり、病気への抵抗力が落ちるということです。

〈どのようなストレスがあるか？〉

- ①温度変化、アンモニアガス
- ②エサの急変
- ③輸送、移動
- ④密飼

など、さまざまなストレスがあります。

①温度変化、アンモニアガス

牛が発育するには適した温度があり、一般に以下のように言われています。

	適温域	生産環境限界
哺乳牛	13～25℃	5～32℃
繁殖牛	10～15℃	-10～30℃
肥育牛	15～25℃	5～30℃

※天草の10月平均気温は約20.8℃なので比較的涼しい環境です。

・子牛は外気温が15℃以下になると、体温維持のためにエネルギーを消費します。特に冬場はエネルギー不足、栄養不足になりがちですので牛を良く観察し、体調の変化を早期に見つける

ことが大切です。

・子牛の場合、保温のために外気を遮断したりしますが、アンモニアガスの充満や細菌の増殖も促します。(呼吸器病の発生、肺炎など) 天気の良い日には適度な換気や運動場等への子牛の開放をされるといいでしょう。

②エサの急変

・哺乳子牛では代用乳の濃度や温度があります。濃度は子牛に負担がかからないよう徐々に上げ、子牛が飲む際の温度のチェックをするといいと思います。

・代用乳、濃厚飼料の多給により消化不良による下痢が発生したりします。過度の給餌はなるべく避け、観察しながら子牛にあった給餌を行って下さい。

・このようなストレスで腸内環境も悪化するので生菌剤を与える方法もあります。

③輸送、移動

・牛の長時間の運搬は神経を使ったり疲労も溜まりますが、人間と同じく牛も輸送では、せり市場への輸送ストレス。移動では牛房の移動ストレス等があります。(精神的不安) 飼養する中で、一度は必ず行うことでも些細なストレスが生じます。

いくつか例を挙げましたが、この他にもストレスはさまざまなところに存在します。ストレスの完全除去は難しいですが、それぞれの飼養管理の中でどのようなストレスがかかっているのかを見つけ、軽減していくことが大切です。ストレスによる障害をなくし、良い子牛の生産に努めましょう。

果樹



10月の柑橘園管理



果樹

木蜜 栄次
上島営農指導センター
080-1759-0088

8月末に実施した果樹部会摘果確認会では、露地デコポンで平均5.8cm河内晩柑については、平均7.0cmの肥大状況でした。

中晩柑においては今月から肥大が緩慢となり、成熟期に入ってきます。今後は果実分析を定期的に行い適期管理に努めましょう。

1. 病害虫防除

毎年極早生の収穫時期になりますと、カメムシ・ヤガ等の発生が見られます。特に本年はカメムシのミカン園への飛来が多いとの予想が立てられていますのでご注意ください。

対象品種	対象病害虫	薬剤名	希釈倍数	収穫前日数		備考
				温州	中晩柑	
温州みかん	貯蔵病害	ベフトップジンフロアブル	1,500倍	7日前	前日	1回目
		ペフラン液剤25	2,000倍	前日	前日	2回目
全品種	カメムシ	スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	前日		発生時
		Mr. ジョーカー水和剤	2,000倍	14日前		

ハダニ発生時は下の農薬で対応下さい。薬剤抵抗性回避の為年1回の散布とし、スターマイトを使われている場合は、コロマイトで対応をお願いします

薬剤名	希釈倍数	収穫前日数
スターマイトフロアブル	2,000倍	7日前まで
コロマイト水和剤	2,000倍	7日前まで

2. 温州みかん・ポンカン着色促進及び浮皮軽減

	時期	薬剤及び希釈倍数	
1回目	10月上～中旬 (2～3分着色時)	サルファーゾル	400倍
		加用 ジューシーカル	800倍
2回目	10月中～11月上旬 (5～6分着色時)	サルファーゾル	400倍
		加用 ジューシーカル	800倍

3. 河内晩柑の落果対策

落果防止効果を高める為、400L/10aを目安に散布をお願いします。

時期	薬剤及び希釈倍数
10月中～11月上旬 (1～2分着色時)	マデックEW 2,000倍

4. 収穫後対策(極早生温州みかん)

収穫が終わりましたら、チッ素主体の葉面散布を行い樹勢回復に努めましょう。

時期	方法	薬剤及び希釈倍数
収穫後	葉面残布	アミノジューシー N14 又は 尿素 500倍
	お礼肥	ハイヤ1号 2袋/10a